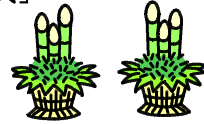


河西便り

第1月号 令和5年3学期始業式
河西中学校

＜教育目標＞ 「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」

＜令和4年度3学期始業式の講和＞



あけましておめでとうございます。

皆さんは、きっと、充実した冬休みを過ごし、素晴らしい新年を迎えられたことと思います。ほとんどの人が、年の終わりに、令和4年の良かったことや反省すべき事を思い出しながら、新しい年を迎え、「あれをしよう、これをやってみよう」と、それぞれ違うでしょうが、大きな目標、小さな目標などの決意を固められ、令和5年を迎えたことと思います。「今年は、こんな事に向けて頑張ろう」などと、決意を新たにすることは、「学校生活を前向きに取り組もう」とする意味ではとても大切なことです。

さて、3学期になりました。1・2年生は、一年間の集大成としての、自分の進路、部活動などに向けて。そして、中学校生活最後を締めくくる3年生は、納得のいく卒業、受験（検）、進学先での活動などの先を見据えた「目標」に向けて、「やる気」になっていることへの、「第一歩」が踏み出せる、前向きな「勇気」を持ってもらいたいなと思っています。

昨年末に開催された、サッカーワールドカップカタール大会において、日本代表は、優勝4回のドイツと、優勝1回のスペインという世界的にも格上の強豪を倒して決勝トーナメントに出場したのも「目標」に向けた「勇気」だと思います。

どんな小さな「勇気」でもかまいません。頑張ろうとすることに向け、少しの「勇気」を持って取り組んでください。授業中に、みんなの学びが高まるよう、周りの一緒に学ぶ仲間の立場に立って、互いを理解しようとする姿勢をとることや、迷惑をかけないなどの「勇気」でもいいのではないかと思います。そうすれば、きっと、経験したことがない世界が見えてくることと思います。

各学年の総まとめとなる3学期に、きっと、今までと違った自分に出会えると思います。是非とも、「勇気」を出して、目標に向けての「第一歩」を踏み出してください。期待しています。

あらためて、この3学期は、各自の小さな一歩を踏み出す「勇気」に、チャレンジしてみましょう。頑張ろう！

＜令和4年度全国学力学習状況調査結果と具体的な取組み（河西中学校）＞

【質問紙調査の結果分析】1.2月号の訂正です。

（3）平日授業以外の勉強時間

（余くしない）

全国	4ポイント
和歌山県	7ポイント
河西中学校	12ポイント

（4）休日授業以外の勉強時間

（余くしない）

全国	10ポイント
和歌山県	17ポイント
河西中学校	28ポイント

※本校の現状として、家庭学習等の時間確保が必要であると考えられます。

＜2023年の干支「癸卯(みずのと・う)」＞

○あまり知られていない干支と十二支の違い

「干支」と「十二支」が、同じ意味だと思っている方は多いようです。2023年は卯年ですが、本来の干支でいうと癸卯（みずのと・う）。卯年であること以外にも込められた意味があります。

○干支は「十干」と「十二支」の組み合わせ

「十二支」はご存知の通り、子（ね：ねずみ）、丑（うし）、寅（とら）、卯（う：うさぎ）、辰（たつ）、巳（み：へび）、午（うま）、未（ひつじ）、申（さる）、酉（とり）、戌（いぬ）、亥（い：いのしし）と、その年を12種類の動物になぞらえたもので、年の他にも時刻や方角を表すことがあります。

この十二支が「干支」の意味で用いられることがあります。干支とは本来「十干十二支（じっかんじゅうにし）」を略した呼び名で、「十干（じっかん）」と十二支を組み合わせたものです。

「十干」とは、甲（こう：きのえ）、乙（おつ：きのと）、丙（へい：ひのえ）、丁（てい：ひのと）、戊（ぼ：つちのえ）、己（き：つちのと）、庚（こう：かのえ）、辛（しん：かのと）、壬（じん：みずのえ）、癸（き：みずのと）の総称で、もとは1から10までのものを数えるための言葉です。

○2022年は十二支でいうと「寅年」ですが、十干でいうと第9位を表す「壬」の年。干支はこれらを組み合わせた「壬寅（みずのえとら）」でした。つまり、2023年は十二支でいうと「卯年」、十干では「癸」となり干支は「癸卯（みずのとう）」となるのです。

○2023年の「癸卯」の干支でいう意味

十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。例えば「癸」が持つのは第10位であり、物事の終わりと始まりを意味する他、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。

○この2つの組み合わせである癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているといえそうです。

＜3学期の主な行事＞

- 1月 3年生 実力テスト 学年末テスト 和歌山私学入試等
1, 2年生 課題テスト
- 2月 3年生 大阪私学入試 公立懇談会 実力テスト 公立一般出願
1, 2年生 学年末テスト
- 3月 3年生 公立本出願 卒業式 公立入試
1, 2年生 3学期終業式

※3学期 3年生 授業日数42日
1, 2年生 授業日数53日



